

平成27年度 事業報告

I 事業推進報告

第1 自主交通安全推進事業（公益目的事業1）

1 交通安全意識向上事業

- (1) 交通安全知識・技術の向上を図ることを目的としたセミナーの開催

交通安全地域指導者セミナーの開催については、内閣府主催の平成27年度北海道ブロック交通ボランティア等講習会の開催の意向があり、その開催内容及び対象者が類似することから単独開催を行わず国の事業への支援を行いました。

- ・北海道ブロック交通ボランティア等講習会

交通安全活動の実践的指導方法の習得や指導者としての資質の向上を図るため、市町村交通安全推進員、交通安全担当職員等が講習会に参加し、指導技法を習得しました。

- ・11月19日・20日 札幌市（ホテルポールスター札幌） 89名参加

- (2) 交通安全研修会等への講師の派遣

企業・団体等が開催する交通安全研修会等に、講師として交通安全推進員等を派遣し、交通安全意識の高揚に努めました。

- ・20回派遣

2 調査・研究事業

- (1) 交通安全推進員の設置

総合振興局・振興局内に設置されている地区交通安全推進協議会事務局に交通安全推進員14名を委嘱配置し、地域の実情に即した効果的な交通安全運動を推進するほか、交通安全に関する調査を実施し地域住民に情報を提供しました。

- (2) デイ・ライト事業の点灯率調査

各地区交通安全推進員により毎月1回デイ・ライト運動の点灯率を調査し、調査結果を関係機関・団体に提供をして、実施率の向上と一般ドライバーの参画意識の向上を図り交通安全意識の高揚に努めました。

- (3) 交通安全推進員の研修

交通安全推進員研修会

交通安全推進員14名を対象に研修会を開催し、事業概要、交通安全運動の推進要領の確認を行い、更に交通安全運動の取組み方や活動事例について研修しました。

- ・4月24日 札幌市（第二北海道通信ビル）

3 広報事業

- (1) 交通安全総決起大会

秋の全国交通安全運動行事の一環として、「2015交通安全道民総決起大会」を開催し、北海道交通事故被害者の会の高石洋子様基調講演や交通安全宣言を行い、交通事故防止を訴えました。

- ・9月18日 札幌市（かでのホール） 400名参加

- (2) 新聞紙面を活用した広報活動

正会員である新聞社と連携し、交通安全に関する自主的取組を積極的に支援し、新聞紙面を活用した広範な広報活動を推進しました。

新聞社名	新聞掲載日
朝日新聞社北海道支社	12月4日、12月9日、12月15日、12月20日

読売新聞北海道支社	9月21日、11月14日、11月17日
毎日新聞社北海道支社	6月28日、9月21日、1月1日、2月24日
北海道日刊スポーツ新聞社	6月23日、7月10日、7月15日、9月18日、9月21日 9月25日、9月27日、11月9日、11月11日、11月14日 11月15日、11月18日

(3) 広報啓発活動支援事業

当委員会における交通安全活動状況や、関係機関・団体の特色ある交通安全活動や地域の話題を掲載した機関誌「ゆっくり走ろう北海道」を発行し、交通安全情報を提供して安全意識の高揚を図りました。

・7月、10月、1月及び3月発行 各11,000部

(4) 交通安全ニューメディア啓発

ホームページを適時更新し、広範な交通安全情報を提供して安全運動に対する理解と協力を得ました。

4 表彰事業

(1) ゼロ運動顕彰

交通事故死ゼロ継続期間が、基準日数に達した市町村の交通安全推進委員会等を表彰しました。

月別	市町村名 (日数)	市町村計
4月	当麻町(1,500)沼田町(1,000)当別町(1,000)赤平市(700)共和町(700) 新冠町(700)江差町(700)小平町(700)苫前町(700)清里町(700) 広尾町(700)浦幌町(700)帯広市(200)	2市11町 (計13市町)
5月	占冠村(3,000)下川町(1,000)増毛町(1,000)美幌町(1,000)木古内町(700) 更別村(700)北斗市(500)せたな町(500)豊頃町(500)夕張市(300) 深川市(300)	3市6町2村 (計11市町村)
6月	上富良野町(2,000)訓子府町(1,000)士別市(700)滝川市(500)平取町(500) 剣淵町(500)紋別市(500)芦別市(300)	4市4町 (計8市町)
7月	島牧村(4,000)北竜町(3,000)妹背牛町(2,500)神恵内村(2,500) 様似町(1,500)壮瞥町(1,000)美深町(1,000)幕別町(1,000)美瑛町(700) 留萌市(700)斜里町(700)厚真町(500)新ひだか町(500)音更町(500) 標津町(500)富良野市(300)	2市12町2村 (計16市町村)
8月	西興部村(7,500)音威子府村(4,500)古平町(3,500)浦臼町(2,000) 幌延町(1,500)寿都町(1,000)標茶町(1,000)鶴居村(1,000)蘭越町(700) 中富良野町(700)遠軽町(700)上士幌町(700)奈井江町(500)江別市(200) 北見市(200)	2市10町3村 (計15市町村)
9月	積丹町(5,500)新篠津村(3,000)ニセコ町(2,500)上ノ国町(2,500) 津別町(2,000)大空町(2,500)羽幌町(1,500)足寄町(1,500)知内町(1,000) 福島町(700)浜頓別町(700)釧路町(700)白老町(500)洞爺湖町(500) えりも町(500)東川町(500)中頓別町(500)美唄市(300)三笠市(500) 北広島市(300)稚内市(500)	4市16町1村 (計21市町村)
10月	松前町(3,000)泊村(2,500)豊富町(1,500)苫前町(700)遠別町(700) 広尾町(700)東神楽町(500)小清水町(500)名寄市(300)	1市7町1村 (計9市町村)
11月	猿払村(3,000)興部町(3,000)長沼町(1,000)赤平市(700)共和町(700) 新冠町(700)北斗市(700)清里町(700)浦幌町(700)弟子屈町(500) 北見市(300)	3市7町1村 (計11市町村)
12月	中札内村(1,500)平取町(700)せたな町(700)夕張市(500)湧別町(500) 中標津町(500)千歳市(300)	2市4町1村 (計7市町村)
1月	秩父別町(2,000)礼文町(2,000)黒松内町(1,000)奥尻町(1,000) 剣淵町(700)喜茂別町(500)余市町(500)	7町 (計7町)

2月	天塩町(1,500)新ひだか町(700)音更町(700)鹿部町(500)南富良野町(500) 新得町(500)大樹町(500)陸別町(500)小樽市(200)	1市8町 (計9市町)
3月	上砂川町(2,000)枝幸町(1,500)木古内町(1,000)、更別村(1,000) えりも町(700)美瑛市(500)七飯町(500)八雲町(500)倶知安町(500)	1市7町1村 (計9市町村)
4月から3月まで25市99町12村(計136市町村)を表彰		

(2) 交通安全運動支援寄付表彰

ア 9月16日、2015 ANAオープンゴルフトーナメントアマプロチャリティトーナメント表彰式に吉野筆頭副会長が出席し、全日本空輸株式会社より250,000円を受納し、感謝状を贈呈しました。

イ 9月29日、第36回建設産業交通安全全道大会に吉野筆頭副会長が出席し、建設産業交通安全推進北海道本部より、500,000円受納し、感謝状を贈呈しました。

ウ その他、カントリーハイライド実行委員会などから寄付金を受納し、感謝状を贈呈しました。

(3) 指導員・奉仕員表彰

永年にわたり交通安全運動推進のため活躍した交通安全指導員、交通安全奉仕員36名を表彰しました。(表彰式 平成28年2月1日 道庁赤レンガ庁舎)

(4) 母の会会員表彰

永年にわたり子供や高齢者等に対する交通安全活動推進のため活躍した、交通安全母の会会員等12名を表彰しました。(表彰式 平成28年2月1日 道庁赤レンガ庁舎)

(5) 一般表彰

地域又は職域等において交通安全推進のため顕著な活動をした3個人・16団体を表彰しました。(表彰式 平成28年2月1日 道庁赤レンガ庁舎)

第2 交通安全活動支援事業（公益目的事業2）

通年運動として、7大セーフティキャンペーン等と連動し、地域・職域・学校等の交通安全を実施しました。

7大セーフティキャンペーン（北海道交通安全総合対策本部決定）	
趣旨	年間を通じて、広く道民が参加する交通安全キャンペーンであり、北海道の交通事故実態を踏まえたキャンペーンとして、地域・職域が中心となって、それぞれの特性に応じて取り組むものとし、特に家族連れなど幅広い年齢層が参加するイベント等の活用や具体的な交通安全のポイントの説明など、場所や方法に工夫を凝らすとともに、「民間団体等の活動の促進」や「交通安全情報の発信活動の推進」に配慮して積極的に推進する。
内容	「高齢者事故防止」、「飲酒運転根絶」、「シートベルト全席着用」、「スピードダウン」、「自転車走行ルール・マナーアップ」、「居眠り運転防止」及び「デイ・ライト実践」

1 交通安全啓発支援事業

(1) 広報啓発活動支援事業

交通安全運動の推進を図るため、啓発資材を作成・配布して交通安全意識の高揚を図りました。

・ポケットティッシュ 300,000個

(2) デイ・ライト運動推進事業

デイ・ライト運動の浸透・定着を図るため、期別運動で作成するポスターやチラシ等にデイ・ライト運動を標記して、その推進に努めました。

(3) 自転車の交通事故防止事業

・新小学生・新中学生及び新高校生を対象に、「自転車安全利用五則」等を盛り込み、生徒をはじめその保護者や指導者にも役立つ内容の「自転車安全啓発リーフレット」を作成し、自転車利用時の安全運転意識の向上や、マナーアップを図りました。

- ・リーフレット（小学生用） 50,000枚【新1年生】
- ・リーフレット（中学生用） 35,000枚【新1年生】
- ・リーフレット（高校生用） 40,000枚【新1年生】

(4) 期別運動

ア 春、夏、秋及び冬の4期40日間、関係機関・団体と連携し、7大セーフティキャンペーンを中心に集いや総決起大会の開催、街頭啓発を活発に展開しました。

運動の種類	運動期間	主要行事
春の全国交通安全運動	5月11日～20日	「安全安心なまちづくり」道民の集い（5月11日）
夏の交通安全運動	7月11日～20日	飲酒運転根絶 道民の集い（7月13日）
秋の全国交通安全運動	9月21日～30日	2015交通安全道民総決起大会（9月18日）
冬の交通安全運動	11月11日～20日	冬の交通安全運動「セーフティコール」（11月11日）

イ 各期の交通安全運動の重点等を周知させるため、交通安全運動北海道実施要綱やポスター等を作成し、関係機関・団体に配布しました。

種別	作成時期	作成部数
実施要綱	夏、秋及び冬の交通安全運動用	夏、秋48,000部：冬50,000部
ポスター	夏、冬の交通安全運動用	各7,050枚
チラシ	春の交通安全運動用	春31,000枚

（※春と秋のポスターは、全国運動により内閣府で作成）

(5) 交通安全ライブラリー事業

ア 交通安全に関する視聴覚教材（ビデオ・DVD）を各市町村交通安全推進委員会や各団体等に貸出して、安全意識の高揚を図りました。

- ・ビデオ・DVD 423件 20,596人視聴

イ 各種大会や交通安全パネル展で使用する交通安全パネル等を各市町村や各団体等に貸出し、安全意識の高揚を図りました。

- ・交通安全パネル等 33件

(6) 交通安全啓発活動事業

ア 道民交通安全の日

毎月15日の「道民交通安全の日」には、関係機関・団体と連携し街頭啓発を実施のほか、交通安全旗の掲出や啓発資材を配布して、道民交通安全の日の周知と安全意識の高揚を図りました。

イ 無事故の日

6月25日の「無事故の日」には、全道各地の交通安全母の会を中心として、関係機関・団体と連携し街頭啓発等を実施したほか、旗の波や啓発資材を配布して、無事故の日の周知と安全意識の高揚を図りました。

ウ バイクの日

8月19日の「バイクの日」に合わせて、二輪車の事故防止を訴える「交通安全三角旗」を作成し、二輪車の来訪が多い観光地等でライダーに配布し、安全意識の高揚と事故防止を呼びかけました。

- ・交通安全三角旗 4,600本

エ 暴走運転防止

暴走運転の危険性を認識してもらうため、安全速度の励行を呼びかけるポスターを配布して、スピードダウンを呼びかけました。

- ・ポスター 500枚

オ 各種交通安全啓発活動

市町村の啓発活動支援のため、街頭啓発等用の「飲酒運転根絶のぼり旗」を作成して、各市町村へ配布し、交通安全意識の高揚を図りました。

・飲酒運転根絶のぼり旗 620枚

(7) 幼児の事故防止事業

幼稚園、保育所等で結成されている「こぐまクラブ」の活動を支援するため、クラブ活動状況を紹介する「こぐまクラブ活動の手引き」を作成し、道内全幼稚園、保育所等に配布して、交通安全意識の高揚を図りました。

・活動の手引き 1,900部

(8) 市町村広報活動の支援事業

市町村の交通活動支援のため、広報車用音声データ（広報用カセットテープ・CD）を作成し、各市町村へ配布しました。

・広報用カセットテープ・CD 1,100本

2 交通安全運動の展開（関係機関等との連携事業）

(1) 飲酒運転根絶運動

ア 平成27年12月に「北海道飲酒運転の根絶に向けた条例」が制定されたこと等に伴い、条例のほかに飲酒運転の根絶を呼びかける知事メッセージと併せてホームページ等で周知を図ったほか、「飲酒運転根絶キャンペーン街頭啓発」等へ協力をし、飲酒運転の根絶を呼びかけました。

イ 関係機関・団体と連携し、歓楽街等における啓発や飲食店への訪問活動で飲酒運転の根絶や車両の貸与、飲酒した者が運転する車両への同乗禁止等を呼びかけました。

ウ 各種会議や研修会において、飲酒疑似体験ゴーグルを活用し、飲酒後の平衡感覚の喪失や身体能力の低下を疑似体験することにより、飲酒運転の危険性の認識を図り飲酒運転の根絶を呼びかけました。

(2) シートベルト全席着用

ア 関係機関・団体と連携し、各期の交通安全運動や集い等で全ての座席でシートベルト・チャイルドシートの確実な着用を呼びかけました。

イ シートベルトやチャイルドシート着用の向上を図るため、街頭啓発等において、着用を呼びかけました。

(3) スピードダウン運動

ア 関係機関・団体と連携し、各期の交通安全運動期間や集い等でスピードダウンを呼びかけました。

イ 暴走運転の危険性を認識していただくため、安全速度の励行を呼びかけるポスターを配布して、スピードダウンを呼びかけました。（再掲）

(4) 居眠り運転防止

ア 関係機関・団体と連携し、夏の交通安全運動等で居眠り運転防止を呼びかけました。

イ 居眠り運転防止用の啓発資材を街頭啓発等で配布して、居眠り運転防止を呼びかけました。

(5) 交通安全の日等の運動

ア 交通事故死ゼロを目指す日

道民の交通安全意識の高揚を図るため、関係機関・団体と連携し「交通事故死ゼロを目指す日」の啓発を実施し、「交通事故死ゼロを目指す日」の周知と安全意識の高揚を図りました。

・5月20日 道庁周辺

・9月30日 資生館小学校南側歩道

イ 自転車安全日

毎月第1、第3金曜日の「自転車安全日」には、関係機関・団体と連携し、歩行者保護、交差点の安全通行、子どものヘルメット着用等、マナーの向上と自転車の安全利用を呼び

かけました。

ウ その他の交通安全対策

① 各期の交通安全運動期間中、北海道と共催し、道庁1階ロビーで「交通安全展」を開催しました。

- ・5月14日～15日 春の全国交通安全運動期間
- ・7月13日～14日 夏の交通安全運動期間
- ・9月24日～25日 秋の全国交通安全運動期間
- ・11月16日～20日 冬の交通安全運動期間

② 札幌地区二輪車普及安全協会による「第14回バイクにフレンドシップ in さっぽろ」において、関係機関・団体と協力をしながら、啓発を実施し事故防止を呼びかけました。

- ・7月12日 赤れんが庁舎前庭 バイク100台参加

③ 赤レンガ走友会による「第28回交通安全キャンペーン100キロ駆伝」において、休憩地である中山峠山頂「道の駅駐車場」において走友会と合同で街頭啓発及び啓発物の配布を行い、事故防止を呼びかけました。

- ・7月26日 中山峠

④ 一般社団法人札幌電設業協会が主催した交通安全街頭啓発に参加し、事故防止を訴えました。

- ・9月25日 札幌大通公園付近

⑤ 北海道交通安全指導員連絡協議会の主催で実施されたブロック別指導員研修会を後援し、交通指導員のための交通事故防止等の研修を行いました。

9月16日 帯広市	10月7日 枝幸町	10月16日 江差町	10月29日 千歳市
-----------	-----------	------------	------------

⑥ 関係機関・団体と連携して、北海道飲酒運転の根絶に関する条例が施行されたことを道民の皆様に広報するとともに、交通安全意識の高揚を図るため、道警マスコット「ほくとくん」をはじめ、たくさんのマスコットキャラクターと一緒に飲酒運転の根絶を呼びかけました。

- ・12月22日 JR札幌駅構内西コンコース

エ 各種キャンペーン・大会等と連動した運動

① 平成27年度工事着工期における建設産業交通事故防止総ぐるみ運動（後援）

- ・期間 5月1日～6月30日
- ・主催 建設産業交通安全推進北海道本部

② 平成27年度全道町内会活動研究大会（後援）

- ・期日 5月26日
- ・主催 一般社団法人北海道町内会連合会、社会福祉法人北海道社会福祉協議会

③ 第43回全道青年祭兼第66回全道青年大会（協賛）

- ・期間 6月13日～6月14日・7月11日～12日
- ・主催 北海道青年団体協議会

④ 第13回全道老人クラブ交通安全推進大会（後援）

- ・期日 6月26日
- ・主催 一般財団法人北海道老人クラブ連合会

⑤ 第50回交通安全子供自転車北海道大会（協賛）

- ・期日 7月12日
- ・主催 一般財団法人北海道交通安全協会

⑥ 第66回北海道女性大会（後援）

- ・期日 9月4日
- ・主催 北海道女性団体連絡協議会

- ⑦ 第7回交通安全高齢者自転車北海道大会（共催）
 - ・期日 9月9日
 - ・主催 一般財団法人北海道交通安全協会
- ⑧ 平成27年度交通安全指導員ブロック研修会（後援）
 - ・期日 9月16日、10月7日、10月16日、10月29日
 - ・主催 北海道交通安全指導員連絡協議会
- ⑨ 平成27年度JA共済全道小・中学生交通安全ポスターコンクール（後援）
 - ・期間 9月17日（審査）～10月24日（表彰式）
 - ・主催 農業協同組合、JA共済連北海道
- ⑩ HBCラジオ交通安全キャンペーン（後援）
 - ・期間 9月21日～12月20日
 - ・主催 HBCラジオ
- ⑪ 平成27年度ブロック別町内会活動研究大会（後援）
 - ・期日 9月28日・29日、10月1日・2日、10月15日・16日、
10月22日・23日
 - ・主催 一般社団法人北海道町内会連合会、社会福祉法人北海道社会福祉協議会
- ⑫ 第36回建設産業交通安全全道大会（後援）
 - ・期日 9月29日
 - ・主催 建設産業交通安全推進北海道本部
- ⑬ 平成27年度工事追込期における建設産業交通事故防止総ぐるみ運動（後援）
 - ・期間 10月1日～11月30日
 - ・主催 建設産業交通安全推進北海道本部
- ⑭ 冬期違法駐車撲滅キャンペーン2016（後援）
 - ・期間 1月1日～3月31日
 - ・主催 読売新聞北海道支社・株式会社読売エージェンシー北海道支社

3 交通事故防止支援事業（高齢者の交通事故防止事業）

- (1) 市町村や老人クラブ、交通安全母の会等と連携し、夜光反射材の有用性と効果を体験・認識することにより、反射材の普及促進と高齢者の事故防止を図りました。
 - ・夜光反射材実演会 54回 3,184人参加
- (2) 道内における高齢者の事故事例を検証した「事故検証マップ」を作成し、高齢者の会合や集会で活用を行い、交通事故防止を図りました。
 - ・事故検証マップ 28枚作成
 - ・会合や集会 40回 1,904人参加
- (3) 高齢者の死亡事故が多発している市町村を重点に、高齢者を始めとして、子供やその親が世代の垣根を越えて相手への理解と思いやりを深めながら自ら参加し、考え、学ぶ「世代間交通安全交流事業」を展開し、交通安全意識の高揚を図りました。
 - ・11月18日 千歳市 50名参加
- (4) 各市町村交通安全推進委員会や団体が実施する「高齢者事故防止モデル事業」に必要な助成を行い、事故防止を図りました。

○助成先一覧

(単位：円)

助 成 先	事 業 内 容	助成額
滝 川 市	高齢者宅訪問事業・老人クラブでの交通安全指導	10,000
芦 別 市	市民決起大会・交通安全教室・バスへの車体広告	46,900
札 幌 市	高齢者に夜光反射材等の配布	100,000
江 別 市	高齢者交通安全教室	56,400
石 狩 市	市交通安全作品展の開催	48,000
小 樽 市	高齢者交通安全教室・夜光反射材普及活動	10,000
岩 内 町	夜光反射材普及活動	20,300
共 和 町	独居老人訪問、交通安全教室、夜光反射材の配布	39,300
余 市 町	高齢者自転車運転講習会	12,000
苫 小 牧 市	高齢者交通安全街頭指導、夜光反射材効果体験会等	25,800
安 平 町	夜光反射材普及活動	18,000
函 館 市	高齢者交通安全教室	10,000
厚 沢 部 町	高齢者交通安全教室	5,000
土 別 市	高齢者交通安全教室・夜光反射材普及活動	14,400
美 瑛 町	高齢者宅訪問事業	5,000
美 深 町	高齢者対象啓発集会の開催	10,500
美 幌 町	シルバー交通安全大会の開催	9,000
佐 呂 間 町	高齢者交通安全教室	10,500
帯 広 市	高齢者ドライバー体験会の開催	30,000
新 得 町	高齢者交通安全教室	40,000
北海道老人クラブ連合会	全道老人クラブ交通安全推進大会	75,000
合計（21団体（20市町＋1団体））		596,100

【助成先の市町村名は「各市町村交通安全推進委員会」です】

- (5) 一般財団法人北海道老人クラブ連合会が主催の「第13回全道老人クラブ交通安全推進大会」時において、夜光反射材の活用方法や交通安全パネルの掲示等により、参加者に事故防止を呼びかけました。

・6月26日 400名参加

第3 交通遺児育英事業（公益目的事業3）

1 奨学金の貸付

中学生、中等教育学校生、高等学校生、高等専門学校生及び専修学校生（高等課程・専門課程）を対象に、平成28年3月末日現在、奨学生4人（高校生4人）に貸付を行いました。

（S51～実施374件 貸付総額 211,815,000円）

(1) 資金造成事業

黄色い羽根街頭募金運動のため「黄色い羽根」7,000本を購入し、募金実施市町村へ配付しました。

(2) 広報啓発活動事業

機関誌「フレンドリー通信」を9月に1,600部、3月に2,000部発行しました。

(3) 称賛事業

ア 寄付金の受納額 2,780,217円

イ 寄付者への感謝状等の贈呈

a 5月15日、空知建設産業安全大会に吉野筆頭副会長が出席し、一般社団法人空知建設業協会より266,000円受納し、感謝状を贈呈しました。

b 9月16日、2015ANAオープンゴルフトーナメントアマプロチャリティトーナメント表彰式に吉野筆頭副会長が出席し、全日本空輸株式会社より250,000円を

受納し、感謝状の贈呈を贈呈しました。

c 9月29日、第36回建設産業交通安全全道大会に吉野筆頭副会長が出席し、建設産業交通安全推進北海道本部より500,000円受納し、感謝状を贈呈しました。

d 1月17日、小林豊子きもの学院新年交礼会に吉野筆頭副会長が出席し、小林豊子きもの学院北海道本部・北海道講師会より350,000円受納し、感謝状を贈呈しました。

e その他、八剣山パークゴルフ場などから寄付金を受納し、感謝状を贈呈しました。

- ・黄色い羽根募金による寄付受納 385,461円(10件)
- ・箱募金による寄付受納 464,512円(97件)
- ・その他 564,244円(23件)

ウ 寄付者の朝日新聞への掲載 掲載日6月30日

(4) 奨学金返還未納者調査

返還未納者を確認し、電話及び手紙による督促を行いました。

2 特例奨学金制度に基づく給付状況

貸付金返還中の方のうち2名の方が平成27年度中に貸付額の70%の返還に達し、当委員会から残りの30%に相当する額を給付し、返還を完了しました。

- ・給付額 414,000円

第4 交通安全推進団体交付金事業（その他事業）

1 地区活動の充実

地区交通安全推進協議会の運営と地区管内の交通安全運動の推進に係る支援を行い、その充実を図りました。

2 地区交通安全独自活動への支援

地区交通安全推進協議会が地域の実情にあった独自の交通安全活動を支援するため、必要な助成を行い、事業の推進に努めました。（1地区80,000円）

地区名	事業名
空知	空知交通安全家庭新聞（冬の交通安全啓発チラシ）作成事業
石狩	飲酒運転根絶啓発事業
後志	春の新入学（園）期の交通安全運動及び秋の輸送繁忙期の交通安全運動
胆振	高齢者輪禍防止事業
日高	交通安全啓発促進事業
渡島	高校生の下校時における交通事故防止
檜山	新成人に対する啓発事業及び新入学児童に対する啓発活動
上川	交通安全啓発事業（高齢者等重点対策事業）
留萌	オロロンライン夏季特別啓発事業
宗谷	交通死亡事故抑止事業
オホーツク	こどもと高齢者の事故防止事業
十勝	交通事故死ストップ十勝百日作戦及びとちかち交通安全メッセージ作戦
釧路	交通安全啓発事業及び飲酒運転撲滅啓発活動
根室	7大キャンペーンの展開と交通安全教育の普及

3 母親交通安全活動の強化

北海道交通安全母の会が自主的に実施する交通安全事業を支援するために必要経費の一部助成を行い、主に次の事業を実施しました。（337,500円）

ア 「無事故の日」の啓発

イ 北海道交通安全母の会研修会の開催

・10月28日 札幌市（北農健保会館） 42名参加

ウ 交通安全啓発活動の支援

交通安全母の会が実施する啓発活動時に必要な啓発資材を作成・配布して活動の支援を行いました。

第5 管理事業（法人会計）

1 社員総会の開催

(1) 日 時 平成27年6月4日（木） 14時00分～14時35分

(2) 場 所 札幌市（ホテルポールスター札幌）

(3) 来 賓

北海道副知事 荒川 裕生 様

北海道議会環境生活委員長 安藤 邦夫 様

北海道警察本部交通部長 中榮 高広 様

北海道教育委員会教育部長 山本 広海 様

(4) 会員総数 261会員

出席会員 228会員（うち委任状181会員）

(5) 議 題

報告事項

第1号報告 平成27年度 事業計画書及び収支予算書の件

決議事項

第1号議案 平成26年度 事業報告及び決算報告承認の件

2 理事会の開催

【第1回】

(1) 日 時 平成27年5月15日（金）

(2) 決議事項 平成26年度 事業報告及び決算報告の承認について

(3) 決議内容 定款第37条の規定に基づき理事の全員が書面により同意

【第2回】

(1) 日 時 平成27年6月4日（木） 13時30分～13時45分

(2) 場 所 札幌市（ホテルポールスター札幌）

(3) 出席者

理事総数 29名

出席理事 25名

出席監事 2名

(4) 議 題

報告事項

第1号報告 平成27年度 事業計画書及び収支予算書の件

第2号報告 交通遺児奨学部会委員の選任の件

第3号報告 交通遺児奨学生の採用の件

第4号報告 資産運用の計画、経過及び結果の報告の件

第5号報告 会長、筆頭副会長及び副会長の職務執行状況の件

決議事項

第1号議案 公益目的事業の追加等に係る変更認定申請の件

【第3回】

- (1) 日 時 平成28年3月2日(水) 13時30分～14時15分
- (2) 場 所 札幌市(北農健保会館)
- (3) 出席者
理事総数 28名
出席理事 18名
出席監事 1名
- (4) 議 題
報告事項
第1号報告 公益目的事業の追加等に係る変更認定申請結果の件
第2号報告 平成28年度特定資産運用計画の件
第3号報告 会長、筆頭副会長及び副会長の職務執行状況の件
決議事項
第1号議案 平成27年度第1回収支補正予算(案)の件
第2号議案 平成28年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)の件
第3号議案 諸規程の改正等の件(法人会計の財源確保の検討結果を含む)
第4号議案 役員改選の件
第5号議案 平成28年度定時社員総会の日時及び場所並びに目的事項の件

3 幹部理事会の開催

- (1) 日 時 平成27年11月16日(月) 13時20分～14時20分
- (2) 場 所 札幌市(第二北海道通信ビル)
- (3) 出席者
部会員総数 6名
出席部会員 4名
出席監事 2名
- (4) 議 題
報告事項
第1号報告 平成27年度 事業経過について
第2号報告 平成28年度 予算要求(北海道補助金)の進捗状況について
第3号報告 公益目的事業の追加等に係る変更認定申請結果について
決議事項
第1号議案 平成27年度 収入支出補正予算(案)について
協議事項
・平成28年度役員改選(方針)について
・諸規程の改正について(法人会計の財源確保の検討結果を含む)

4 交通遺児奨学部会の開催

【第1回】

- (1) 日 時 平成27年4月16日(木) 13時30分～13時50分
- (2) 場 所 札幌市(第二北海道通信ビル)
- (3) 出席者
部会員総数 10名
出席部会員 7名
- (4) 議 題
報告事項
第1号報告 平成26年度 交通遺児奨学生への貸付・返還等状況について
決議事項
第1号議案 平成27年度 交通遺児奨学生の採用について